

## 令和5年度 実務者部会事業計画

目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現場の声から抽出した優先課題の協議と解決を目指す。</li> <li>・課題解決への取組を通して多職種連携の強化と各職種の資質向上を図る。</li> </ul>
----	--

昨年度の 評価	<p>岡山県薬剤師会高梁支部による「多職種連携の中での薬剤師の役割」と題した多職種連携研修会を開催し、多くの専門職が参加した。内容は薬剤師の業務、残薬の対応、副作用、飲み合わせなど多岐にわたり、薬剤師に対する職の理解、服薬に関する知識と理解が深まった。薬剤師が患者や利用者に対し電話でのフォローアップや残薬調整を行っている現状を知り、今後薬剤師を含めた多職種間での連携が深まることで支援のさらなる向上が期待できる。</p>
	<p>人生会議（ACP）の具体的実施に向けて作成した、人生会議の話し合いガイド・記入シートを患者や利用者が適切に活用できるよう協議を進めた。実務者が人生会議の高い知識を持ったうえで対応することが望ましいため、話し合いガイド・記入シートの実務者版取扱説明書を作成し、話し合いガイド・記入シートとともに市内の医療機関、介護事業所へ配布した。今後話し合いガイド・記入シートの有効活用で本人が望む医療やケアが進められることが期待できる。</p>
今年度の 主な事業	<p>1. 医療介護地域ネットワークシステムの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たなネットワークシステムの構築へ向けた検討</li> <li>・ケアキャビネットの運用の検討</li> </ul>
	<p>2. 多職種連携研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多職種の参加による研修会の企画、実施</li> </ul>
	<p>3. ACPの実施に向けての活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ACPツールの有効活用</li> <li>・実務者がACPの理解を深めるための研修の実施</li> </ul>

会議 (予定)	第1回	<p>令和5年4月27日（木）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実務者部会の事業計画について</li> </ul>
	第2回	<p>令和5年10月頃</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな医療介護地域ネットワークシステムの導入について</li> <li>・ケアキャビネットの運用について</li> </ul>
	第3回	<p>令和6年2月頃</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の事業の取り組みについて</li> <li>・医療介護連携システムの運用について</li> <li>・次年度に向けての課題と方向性について</li> </ul>
	JAMBA - 会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 医療介護地域ネットワークシステムコアメンバー</li> <li>② 多職種連携研修会コアメンバー</li> </ul>